

# NOMURA インターンシップのご案内

野村で、アセットマネジメントビジネスを経験してみよう。

日本を代表する資産運用会社である野村グループの「野村アセットマネジメント」では、夏のインターンシップ参加者を募集いたします。資産運用業のスペシャリスト集団のなかで、将来性の高いアセットマネジメントビジネス（資産運用業）を経験してみませんか？

## — 募集要項 —

対 象：大学生・大学院生

実施期間：2014年12月8日～2015年1月23日の内5日間

（プログラムにより異なります）※就業時間は、8時40分～17時10分です。

募集人数：計20名

プログラム内容：

(A) 企業調査分析を行うアナリスト業務ならびに株式運用のサポート業務

(B) クオオンツ運用・パッシブ運用の業務体験ならびにサポート業務

(C) 計量分析によるリサーチ業務

(D) マクロ経済調査分析を行うエコノミスト業務ならびに債券運用のサポート業務

※各プログラムの詳細につきましては、別紙をご参照ください。

応募資格：資産運用業務に関心が高い方。知識は問いません。

※インターン実施前に就業規則の遵守や機密保持等に関する「誓約書」をご提出いただきます。

選考方法：書類等選考の後、面談を実施

勤務場所：東京都中央区日本橋1-12-1 野村アセットマネジメント株式会社

報 酬：なし（国内交通費のみ実費支給。遠方の方については宿泊場所を提供。）

応募方法：インターンシップへの参加を希望される方は、氏名・大学名・学部・学科・電話番号を記載の上、下記e-mailアドレスまで、メールをお送りください。

エントリーシートを含む、選考の詳細について、追ってメールにてご連絡致します。

参加希望 e-mail 締切：2014年10月24(金)必着

野村アセットマネジメント株式会社 人事部 インターンシップ担当

E-mail：recruit@nomura-am.co.jp

## 野村アセットマネジメント

## 2014年度 野村アセットマネジメント株式会社 インターンシップ詳細

コース	受け入れ部署	人数	日程	日数	テーマ	テーマ内容
A	企業調査部・運用部(株式)	6名	2014/12/15(月)～12/19(金)	5日間	企業調査分析を行うアナリスト業務 ならびに株式運用のサポート業務	実際に社内で行われた企業研究をケースとして、企業分析の実務を体験していただきます。最終的には、関係者向けのプレゼンテーションを実施していただきます。プログラム内容は、企業分析の基礎知識の学習や応用をはじめ、ケーススタディや当社アナリスト、ポートフォリオマネージャーとのミーティング等を予定しております。
B	運用部 (クオンツ・アクティブ、インデックス)	4名	2014/12/15(月)～12/19(金)	5日間	クオンツ運用・パッシブ運用の業務体験ならびにサポート業務	運用部(クオンツ・アクティブ、インデックス)では、多様化する運用ニーズに応じて伝統的なアクティブ運用以外の様々な手法で商品を提供しています。その内容は内外株式・債券・コモディティ指数のパッシブ商品から定量クオンツモデル運用やオプション戦略等多岐に渡ります。インターンの方々には、運用手法の分析・考案、新商品案の作成等を最終目標に取り組んでいただき、プレゼンテーションによる報告を実施していただきます。また、各商品のポートフォリオや売買案件の作成、そのために必要な情報収集等の運用業務体験を行い、それらの経験を通して投資対象商品や投資信託/投資顧問等の運用形態についての理解を深めていただきます。
C	投資開発部	3名	2014/12/15(月)～12/19(金)	5日間	計量分析によるリサーチ業務	投資開発部では、国内外株式や債券、資産配分の計量分析による運用戦略の開発が主な業務となっております。計量分析は、テーマ設定、データ作成、分析、考察、オピニオンという流れで進めてまいります。インターンの方々には、基本的な理論や背景の理解、分析スキルの習得を行いながら、5日間という限定された期間ですが、一つの検証結果をプレゼンテーションで提示して運用戦略開発に繋げることを目標といたします。各自のスキルに応じて適切なテーマに取り組んでいただきます。
		3名	2015/1/19(月)～1/23(金)	5日間		
D	経済調査部・運用部(債券)	4名	2014/12/8(月)～12/12(金)	5日間	マクロ経済調査分析を行うエコノミスト業務 ならびに債券運用のサポート業務	エコノミストやポートフォリオマネージャーのサポート(データの整理、ミーティングの出席など)をしながら、マクロ経済分析の実務と、それが資産運用の現場でどのように活かされているかを体験していただきます。加えて内外の経済・金融市場動向に関するテーマを設定し、実際のポートフォリオマネージャー、エコノミストと机をならべ、ミーティング等にも出席してもらいながら、市場動向の分析等を行い、それに基づいてプレゼンテーションをしていただくことを最終目標といたします。学生の皆様のスキルに応じて、経済理論、統計分析等の基礎知識について勉強する時間を確保するなど柔軟に対応してまいります。